

**東京湾岸・有明の拠点「有明ガーデン」で
復興庁後援『東日本大震災発災10年 一人ひとりが復興支援を考える』
復興支援イベントを開催**
**復興庁主催のオンラインシンポジウム上映や、「復興庁×東京カメラ部」フォトコンテスト
入賞作品の写真展などで東北の「今」を伝える**

住友不動産グループは、運営する複合商業施設「有明ガーデン」のショッピングモール及びホテル、温浴施設において、3月6日(土)～3月14日(日)まで「東日本大震災発災10年 一人ひとりが復興支援を考える」イベントを開催しましたのでお知らせいたします。

東日本大震災発災 10 年

東日本大震災 復興イベント

後援：復興庁



2011年3月11日大地震とそれに続く大津波が東北を中心に襲ってから10年が経ちます。東北は力強く復興への歩みを続けていますが、暮らしの再生は道半ばです。

震災の記憶を風化させない取り組みとして、着実に復興への歩みを続けている東北の「今」を伝えること、有明ガーデンを訪れる人たちが復興支援を考える機会となること、そして何よりも東北の復興を願い本イベントを実施いたしました。

＜開催概要＞

- ・日時：2021年3月6日(土)～3月14日(日)
- ・場所：有明ガーデン(東京都江東区有明2-8-1)
- ・主催：住友不動産株式会社、住友不動産商業マネジメント株式会社、住友不動産ヴィラフォンテーヌ株式会社
- ・後援：復興庁、江東区教育委員会、IBC岩手放送、岩手朝日テレビ、テレビ岩手、めんこいテレビ、福島放送、福島テレビ、テレビユー福島、エフエム福島、ラジオ福島、東日本放送、福島中央テレビ
- ・協賛：株式会社識学、福島スポーツエンタテインメント株式会社、プレミアムウォーター株式会社、JA全農福島

— 3月13日・14日開催の様子 —

本イベントは、復興庁主催のシンポジウム上映や写真展をはじめ、被災者による講話やパネルディスカッションなどを通じて、被災地の復興現状とともに、地域の魅力、震災より得た教訓を発信することで観光、産品消費に繋げ復興の更なる後押しを図り、また改めてご家族で防災・減災について考える機会をご提供するべく開催いたしました。当日は、復興庁をはじめ、東北の放送各局や開催趣旨にご賛同いただきました企業・団体の皆様のご協力のもと多くのお客様にご参加いただきました。

1) 復興庁主催「東日本大震災発災10年 オンラインシンポジウム」の上映

3月5日(金)に復興庁主催で開催しましたオンラインシンポジウムを施設内にて上映致しました。菅内閣総理大臣・平沢復興担当大臣の挨拶、岩手県・宮城県・福島県知事のインタビューや亀岡副大臣による支援活動の様子、現地で復興に取り組んで来られた方々からの事例報告を通して、現在の被災地の様子や魅力、今後の展望とこれまでの支援に対する感謝の意が発信されました。

復興庁主催「東日本大震災発災10年 オンラインシンポジウム」

URL:<https://www.reconstruction.go.jp/10year/#symposium-point>

2) 復興庁主催「東日本大震災発災10年 フォトコンテスト」の入賞作品を22点と、 障害のある『アート村』アーティストによる東北応援絵画2点を展示(3/6～3/14)

復興の軌跡を辿るとともに、岩手・宮城・福島の魅力伝える「東日本大震災発災10年 フォトコンテスト」の受賞作品をモール2Fの中央吹抜け広場で展示させていただきました。また、イベント開催趣旨に賛同いただいた障害者アート「アート村」の2名による東北応援絵画も紹介させていただきました。



＜復興大臣賞／撮影：村上真さん＞
陸前高田市が「復興の総仕上げ」としている市役所新庁舎を師走に撮影。



＜優秀賞／撮影：ゆずさん＞
山元町沿岸部を彩るひまわりが光の道へ照らしてくれるようお願いを込めて撮影。



＜優秀賞／撮影：柏館健さん＞
浪江町請戸漁港に帰還した漁船の大漁旗。漁業関係者や家族が願う復興実現を祈念して撮影。



＜開放的な空間での展示会＞



＜アート村アーティスト作品「石巻の大漁旗」「相馬野馬追い」(そうまのまおい)＞

3) 語り部による「震災の記憶・教訓の語り継ぎ」、パネルディスカッション、防災教育の絵本聞かせ

災害を振り返り、防災・減災を改めて考える場として、東北で被災し語り部としても活動するホテル職員、被災実話を基にした絵本で防災教育活動を行う作家、被災した店舗で就労していた商業施設職員の方々をお招きし、被災当時の様子、経験から得た教訓、今日からできる減災の取り組みなどを講話やパネルディスカッションを通じてお話しいただきました。

登壇された皆様からは、「自然災害を防ぐことができないが、減災対策により被害は減らすことができる」として、「周辺の避難場所を知る」「共助できる職場や近所の人たちと知り合う」「家族と連絡を取り合う方法を決める」など今日からできる対策など、被災経験を振り返り得た教訓を聞かせていただきました。

◆パネルディスカッション



＜テーマ毎のパネルディスカッションの様子＞



＜イオンスタイルの須藤さん＞

気仙沼店で勤務。「10年という節目で、やっと自分の中で気持ちの整理ができ、被災経験を話せるようになりました。」と語る須藤さん。



＜有明ガーデン職員の林さん＞

名取の商業施設勤務での被災経験により「自助共助」が大切だと語る林さん。自身が被災者になり「人と人との繋がり」に救われたと話す。



＜南三陸ホテル観洋の伊藤俊さん＞

「近所に仲間を作りましょう。いざとなったら助け合える関係を日常から作りましょう」と語る伊藤さん。講話だけでなくパネラーとしても登壇。被災時に宿泊者だけでなく、多くの避難者を受け入れたホテルの職員。



＜絵本の読み聞かせをする指田さん／パネラーとしても参加＞

「命さえあれば、これからなんだってできる。自分の命は自分で守るために今日からできることがあります」と話す指田さん。被災地支援と子供たちへの取材から生まれた想いを語っていただきました。

◆防災教育の絵本の読み聞かせ



＜絵本の読み聞かせを聞く子供たち＞



防災教育活動を行う絵本作家の指田和さんには、ご自身が取材、制作された絵本の読み聞かせも行っていました。津波から逃げ延びた釜石市の子供たちを題材に、行政を挙げて取り組んできた防災教育、訓練が活か

されて命が助かった事を伝えるお話で、当日は子供たちも真剣な表情で聞き入っていました。

『はしれ、上へ! つなみてんでんこ』(絵本)ポプラ社刊
文／指田和 絵／伊藤秀男

4) 巨大鍋による、山形いも煮を2日間で合計3,773食を無料で提供

被災地の避難所での炊き出しでも提供された人と人を繋いだ東北名物「いも煮」を、2.3メートルの大鍋で作りふるまっていただき、東京有明と東北の想いを繋げました。

13日は全国的に荒天で東京も大雨に見舞われたため、開催を危ぶむお客様からのお問合せも相次ぎましたが、1,283名の皆様に「いも煮のふるまい」を提供することができました。14日は晴天に恵まれ、予定よりも早い時間での配布終了となるなど、2,490食を提供することができました。



＜山形いも煮のふるまいブース＞

行列待機エリアに消毒を用意し、スタッフが誘導しました。



＜大鍋でも煮を調理中＞



＜当日配布された具沢山のいも煮＞



＜いも煮を食べる家族＞



＜感染対策をして配布するスタッフ＞

5) その他の東北応援イベント

◆東北おいしいマルシェ／東北グルメフードトラック



＜東北新鮮野菜、ご当地商品が並ぶマルシェ＞



＜新鮮野菜約30種が並ぶ＞



＜東北グルメコーナー＞

◆福島県のプロバスケットボールチーム「福島ファイヤーボンズ」応援ブース



＜バスケットコートで楽しむ子供たち＞

スポーツエンタテインメント広場にミニバスケットゴールが設置されました。(設置期間是有明ガーデンHPにて)

◆街区内ホテル・温浴施設内レストランで開催「～東北フェア2021～」(3/1～4/30)

ホテル宿泊者向けに、「自宅でも活用できるホテル滞在時の地震対応マニュアル」の配布

ヴィラフォンテーヌ グランド 東京有明内レストラン「オールデイダイニング グランドエール」、泉天空の湯 有明ガーデン「有明キッチン」にて、それぞれバラエティ豊かな東北地方のご当地メニューや地酒を用意しています。朝食と夕食のbuffetにて東北メニューがプラスされたり、温泉の後に東北地方原産の日本酒が飲めるなど、施設利用のお客様から大変喜ばれています。また、宿泊者の方へホテル滞在時に地震と遭遇した際の対応を分かりやすく表現しているマニュアルを配布し、減災に対する意識向上にご協力いただいています。



＜左：じゃじゃ麺 右：盛岡冷麺＞



＜左：ソースカツ丼 右：三陸ワカメ酢味噌和え＞

東日本大震災から10年 これまでの住友不動産グループ復興支援活動

当社グループは、被災直後から水や食料などの物資提供、避難所の仮設住宅建設といった支援活動を行うとともに、震災の事実と教訓を風化させず次世代へと伝え、将来の防災、減災へ繋げることを念頭に、新宿、六本木、秋葉原など都内各地で復興支援イベントを開催してまいりました。東北産品のマルシェや社内販売会、震災の事実、教訓の継承活動に取り組むNPO団体を応援するチャリティイベントなどを継続的に実施し、東京から被災地を想い多くの方々と共に様々な形で復興を応援し続けています。

被災から10年という節目を迎えた今年は、復興を更に後押しすべく、昨年開業した東京湾岸・有明の複合商業施設「有明ガーデン」に訪れる多くのお客様が東北に関心を持ち、持続的な復興支援を行っていただけるよう、東京と被災地の想いを結ぶ復興イベントを開催しました。

当社グループは、引き続き被災地の復興を応援するとともに、都市の防災、減災へ繋げる取り組みに努めてまいります。

◇東北産品のマルシェや社内販売会



東北エールマーケットMARCHÉ(左:日本橋会場、右:高田馬場会場)

社内販売会(新宿住友ビル)

◇桜プロジェクト チャリティイベント及び桜植樹



桜プロジェクト チャリティ販売会

石巻市内 渡波中学校(右上)と桜植樹

石巻市新さくらまち町内 桜植樹

住友不動産グループの東北被災地復興支援

実施年	催事名	会場	主な内容
2011年	につぼんうまいもの市	ベルサール秋葉原	主催イベントにおける東北産品の販売会
2013年	社内販売会	新宿NSビル、新宿住友ビル	復興庁「結の場」参加企業として東北産品の社内販売会
2013年	ふれあいWEB通販	ー	管理マンション居住者向け会報誌における東北産品通販
2014年	三角Summer Bazar	新宿住友ビル	主催イベントにおける東北産品の販売会
2014年	ARK NOVA2014in仙台	仙台市上杉の当社保有地	スイス国際音楽祭の日本復興移動式コンサートへの敷地無償提供
2015年	社内販売会	東京住友クラブ	復興庁「結の場」参加企業として東北産品の社内販売会
2016年	Shinjyuku Sakura Terrace	新宿住友ビル	津波被害の記憶、教訓を継承するため、被災地の津波到達地点へ桜を植樹するNPO団体への寄付を前提としたチャリティイベント
2016年	泉ガーデンお花見まつり2016	泉ガーデンタワー	
2017年	桜プロジェクトチャリティ販売会	当社運営ビル6カ所 (新宿、六本木、秋葉原、日本橋ほか)	上記NPO団体への寄付を前提としたチャリティ販売会
2017年	桜プロジェクト植樹参加	宮城県石巻市内の中学校、公園他	上記NPO団体、地域住民の方々と桜植樹
2017年	東北エールマーケットMARCHÉ	住友不動産新宿ガーデンタワー、 東京日本橋タワー	ヤフー株式会社との協同開催した東北産品の販売会
2021年	東日本大震災復興イベント	有明ガーデン	復興庁後援の持続的な復興支援の促進イベント

有明ガーデン内新型コロナウイルス感染予防対策を講じた開催

今回のイベント開催にあたり、感染予防対策を講じて開催致しました。館内出入口や各所での検温・消毒に始まり、マスク着用をお願いのアナウンスやポスター掲出、会場内が「密」にならないよう展示物の設置間隔を広くし、ソーシャルディスタンスの維持など各種対応いたしました。



＜館内の検温モニター＞



＜各所に設置している消毒＞



＜客席のディスタンスも確保＞



＜休憩ベンチのディスタンス表示＞



＜感染対策協力をお願いポスター＞

複合商業施設「有明ガーデン」について

大規模な複合商業施設「有明ガーデン」は、2020年湾岸・有明の中心地の約10.7haという広大な敷地に誕生しました。街区は地域の生活や滞在利便、賑わい創出などの機能を高め地域活性を目指した、店舗数200店超を誇る大型モール、国内最大、最大約8,000名収容の劇場型ホール(シアター)※や劇団四季専用劇場(2021年秋開業予定)、大規模な温浴施設と749室のハイグレードホテル、総戸数約1,500戸のトリプルタワーマンションなどで構成する複合開発です。

※スポーツ施設、屋外を除く、常設ステージを有するホール。アリーナ形式と異なり、ステージと客席が向かい合うエンドステージ形式。また、演劇場で見られるプロセニウム(額)を有する幕を造れる施設。2018年12月まで公演開催を行った施設及び、2019年1月以降、2020年5月までに開業を予定する施設概要を公表している施設を対象とする。(ぴあ総研調べ)



【街区構成施設毎のホームページリンク】

住友不動産 ショッピングシティ 有明ガーデン

<https://www.shopping-sumitomo-rd.com/ariake/shopping>

天然温泉 泉天空の湯 有明ガーデン

<https://www.shopping-sumitomo-rd.com/ariake/spa-izumi/>

ホテル ヴィラフォンテーヌ グランド 東京有明

<https://www.hvf.jp/ariake-grand/>

東京ガーデンシアター

https://www.bellesalle.co.jp/ariake_event-hall/

街区内の施設配置



シアター【写真】



モール【写真】



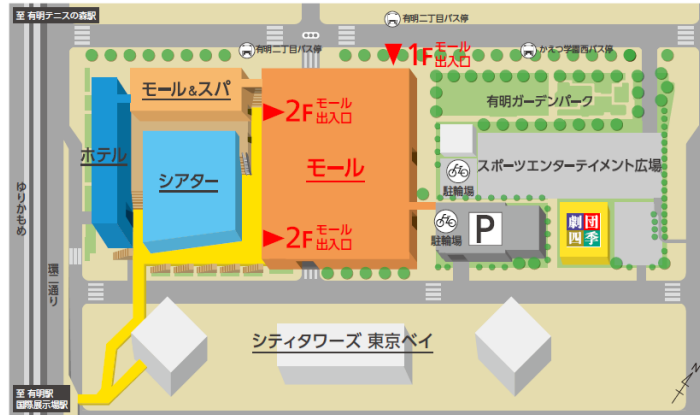
広場【写真】



ホテル【写真】



分譲マンション【写真】



イベントスペース【パース】



劇場【パース】

■各施設概要

用途	施設名	概要
モール	住友不動産 ショッピングシティ 有明ガーデン 2020年6月17日開業	単独施設で東京湾岸エリア最大級※の200店舗超が揃う大規模商業施設 ※東京湾岸エリア【東京臨海副都心（江東区有明・同埋立地13号地に属する港区台場・江東区青梅・品川区東八潮）】において、初出店138店舗を含む200店舗超のショッピングセンターは最大級。当社調べ（2020年2月14日）
シアター	住友不動産 東京ガーデンシアター 2020年6月17日開業	大迫力のライブイベントから、国際会議まで対応可能な4層の客層フロアで構成された、最大収容約8,000名と国内最大の劇場型ホール。
温浴施設	泉天空の湯 有明ガーデン 2020年6月17日開業/2020年10月23日温泉供給開始	約3,000㎡もの広さを誇る大規模温浴施設。炭酸泉、ジェットバスなどの内湯や、寝転び湯、白湯、バブルバス（女湯のみ）を設置した露天風呂、さらにサウナ、4種類の岩盤浴などが楽しめる。女性専用ラウンジや館内レストランも完備。
ホテル	住友不動産 ホテル ヴィラフォンテヌ グランド 東京有明 2020年8月1日開業	ディズニーランド、お台場、豊洲市場やビッグサイトをはじめ、都心部、羽田空港などへアクセス至便な、総客室数749室のハイグレードホテル。ご家族、団体など幅広いニーズに対応する全11タイプの豊富な客室を用意。
広場	有明ガーデンパーク、スポーツエンターテインメント広場 2020年8月1日開業	街区内に、四季を感じる40種以上の草花樹木に彩られた合計約38,000㎡もの緑化エリア。散歩、ピクニックなどが楽しめる。ガーデンパーク内の広大な芝生広場は、賑わい創出を図るイベントスペースとしても活用。
劇場	有明四季劇場 2021年9月開業予定	2021年開業予定の約1,200席を有する劇団四季の専用劇場。総公演回数は12,000回を超え、国内最多となるミュージカルの王者「ライオンキング」を上演する。
分譲マンション	シティタワーズ東京ベイ 2020年2月27日入居開始済※好評分譲中	大街区「有明ガーデン」の醍醐味、利便を最前線で享受する、新たに有明に誕生した大規模免震トリプルタワーマンション。
認定こども園	武蔵野大学附属有明こども園 2020年4月より運営開始済	定員280名、0～5歳の入園が可能な「武蔵野大学附属有明こども園（幼保連携型認定こども園）」。武蔵野大学による運営。

■ 現地周辺図



【ご参考】 街区開発、テナント、先行開業など当社ホームページ掲載の下記ニュースリリースをご参照ください。

●2020年6月17日公表 「住友不動産ショッピングシティ 有明ガーデン」6月17日開業決定

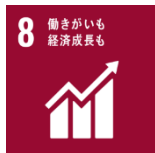
http://www.sumitomo-rd.co.jp/uploads/20200604_release_sumitomofudosan-shoppingcity-ariakegarden.pdf

●2020年7月31日公表 大規模複合街区「有明ガーデン」まちびらき

http://www.sumitomo-rd.co.jp/uploads/20200731_release_daikibofukugougaiuariakegardenmachibiraki-.pdf

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。



4:質の高い教育をみんなに

8:働きがいも 経済成長も

11:住み続けられるまちづくりを

17: パートナiershipで目標を達成しよう

弊社では「よりよい社会資産を創造し、それを後世に残していく」を基本使命として掲げ、事業を通じた社会課題の解決に取り組んでおります。今後も、「環境・社会に配慮した性能」を兼ね備えた価値の高い社会資産を創造し、より一層、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

弊社のESG、SDGsに関する取り組み

<http://www.sumitomo rd.co.jp/sustainability/>

＜お客様お問い合わせ先＞

住友不動産商業マネジメント株式会社 営業本部 坂巻 TEL:03-6380-7496

＜報道関係者お問い合わせ先＞

住友不動産 広報部 住友・服部 TEL:03-3346-1042